

いちごの療育理念 「心の根っこを育む」

子どもも大人も、いくつになっても心の根っこ(心の土台)を育むことは大切なこと。子どもを真ん中に、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、専門スタッフや地域の方々…周りの大人の色とりどりの愛情に包まれながら、関わる大人との丁寧な心の交流や身体的ふれあいを基盤として「守られている。」「愛されている。」という確かな安心感と信頼関係をつくります。



心の健全さや幸福感を高め、主体的に生きていくための原動力となる「心の根っこ」を育む一人ひとりの希望に寄り添うサポートを行います。

いちごの療育方針 安心して過ごすことができる 「もうひとつのおうち」

自分を大切にできることを育む

安心できる居心地の良い空間の中で
「自分を知り、大切にできることを育む」居場所を提供します。



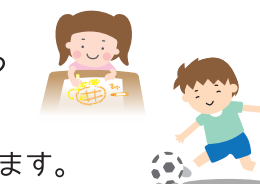
本人の希望や幸せを真ん中に、家庭もサポートする

本人の希望や幸せを真ん中におき、家族の意向や困りごとについて一緒に考え、共に生きる一人ひとりが
自信を持って生活できるような支援を行います。



将来のライフステージを見据えて支援する

5年後10年後も、自分の力を発揮し自分らしく生活できるよう
「やってみたいこと」「得意なこと」「好きなこと」
本人が現在持っている力に着目した支援と一緒に考え行っていきます。



いちごの特色

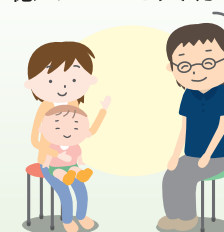
言葉にできる「思い」を聴く。
言葉にできない「思い」も聴く。



様々な領域の専門職が一人ひとりを
多角的に理解し、支援していきます。



本人やご家族、
共に生きる人々の思いに寄り添い、
丁寧に聴くことを大切にします。



生活年齢と発達年齢の二つの
側面から本人に適切な活動を考え、
無理のない療育を行います。



いちごの療育内容

障がい名で本人を判断して療育方法を決めるのではなく、その子一人一人の状態に合わせて、適切な理解と療育を行っていきます。また、できる限りわかりやすく療育の方法と目的を保護者の方と共有していきます。

ABA 療法（応用行動分析）

条件と行動と結果を分析して、問題行動と呼ばれるものを分析します。そして、条件である環境を整えることによって結果を変えていき、社会的に望ましくない行動を減らし、望ましい行動を増やしていきます。本人が強制的に行動を変容されるのではなく、自らが良い結果がもたらされる行動を増やしていくことを目的としています。

プレイセラピー

発語が不十分な子ども、自分の思いを伝えることが苦手な子どもについては、遊びを通してその子を理解し、遊びを通してその子の世界に介入します。おままごと等のロールプレイ型の遊びやおもちゃの使い方、他人との関わり方を心理学的に受け止め、職員で共有し、その子の心理状況を把握したうえで職員が遊びに加わり、対等な関係の中で行動の変容、認知の変容を促します。

クライシスプラン

自分自身の特性を自分が理解したうえで、困った時には自分がどのような状態になるのか、その時にどのようにして解決できるのかを職員と一緒に考えていきます。そうすることで、自分自身の困難を乗り越えることが出来るようになり、自立につながります。

アサーショントレーニング

SSTの一種。自己表現の方法を学びます。自他ともに尊重するコミュニケーションを知り、学ぶことにより人間関係の構築をスムーズにする事、誰かに助けを求めるという事を適切に行い、自立に向かうことが出来ます。

タッチケア

治療目的ではなく心理面でのケアを中心として「触れる」ことを大切にしたコミュニケーションのひとつです。
支援の現場だけではなく、家族間や自分自身にも行うことができます。温かなタッチ（触れ合い）によりこころと身体を癒す効果があります。

1日のスケジュール例

児童発達支援

対象 就学前の子ども

9:00 送迎開始
9:30 順次活動開始
10:00 活動
11:30 送迎開始

午前



午後

放課後デイサービス

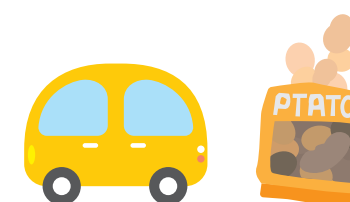
対象 小学生～高校生

13:30 送迎開始
14:00 順次活動開始
16:00 集団活動
17:00 送迎開始



【送迎について】

毎日お子さまの送迎を行なっております。
送迎をご希望の方は事前のお申し込みが必要です。
お住まいが離れている方はご相談ください。



【利用料金】

- ・児童福祉法に基づき、利用料の1割負担（10%が負担していただく料金）
- ・受給者証記載の利用者実費負担額となります。
- ・上記料金表の他、教材費、外出やイベント等必要な費用は別途ご負担いただくことがあります。 ※その場合は事前にお知らせいたします。
- ・お昼ご飯は、お弁当をご持参ください。
- ・おやつ代は別途かかります。

市民課税状況等	負担額上限月額
生活保護世帯	0 円
市民税非課税世帯	0 円
課税世帯	4,600 円まで
上記以外の方	37,200 円まで

【実費負担となるサービス】

障がい者自立支援法により定められた基準によります。
ご利用いただくための費用は、介護給付費の10%です。

サービス	費 用
創作活動材料費	創作活動等における材料の実費
食 費	昼食にかかる料理および食材料にかかる費用として実費相当額
おやつ代	おやつにかかる費用として1回 100 円
通常事業の実施地域を越える場合の送迎費	通常の実地の実施地域外の送迎に伴う燃料費分

【ご利用までの流れ】

①：お問い合わせ～ まずは、いちごにお気軽にお問い合わせください。

お子様に関するどのようなことでも構いません。お気軽にご相談ください。
また利用するにあたり必要な通所支援受給者証をお持ちでない方のご相談も承ります。

電 話 011-857-1519

(受付時間：平日9:00～17:00)

メール tsukisamu@ichigohoiku-web.com



②：いちごのご見学・ご相談

ご予約していただき、実際にいちごがどんなところなのかをご確認ください。
お子さまのことはもちろんのこと、困りごとや質問等直接ご相談いただけます。

③：個別プラン作成

お子さまの現在の様子や家庭の状況や希望等をお聞かせください。お子さま一人ひとりに合わせた個別のプランをご提案させていただきます。

④：ご契約

ご利用に関する説明後、契約手続きを行います。

【契約に必要な物】 通所支援受給者証、母子手帳、印鑑



《通所支援受給者証》

お持ちでない方は、お住まいの区役所へ受給者証を申請していただき、
交付されましたらサービス利用開始となります。(ご不明な点はお気軽にご相談ください。)

⑤：いちごの利用開始

個別支援計画に基づいたサービスをご提供します。

施設概要

【事業所名】 児童発達支援・放課後等デイサービス 月寒いちご

【事業種別】 児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援事業

【事業所所在地】 〒062-0053 札幌市豊平区月寒東3条3丁目2-6

【アクセス】 地下鉄東西線白石駅（1.2キロメートル徒歩13分）

地下鉄東西線南郷7丁目駅（1.1キロメートル徒歩12分）

【TEL】 011-857-1519

【FAX】 011-857-1509

【メールアドレス】 tsukisamu@ichigohoiku-web.com

【ホームページ】 <https://www.ichigosupportweb.com>

【対象児童】 未就学児から18歳まで

【定員】 10名(児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援事業)

【開所日】 月曜日～土曜日

【開所時間】 9:00～18:00

【利用時間】 9:00～17:00 ※長期休み(夏休み、冬休みなど)は時間変更あり

【休業日】 日曜日・祝日・年末年始

【運営主体】 合同会社 莓

【所在地】 札幌市北区屯田4条3丁目10-13

【TEL】 011-773-7778

【FAX】 011-773-7779

【代表】 門馬 代昌

【主な事業】 札幌市認可 小規模保育事業A型 澄川いちご保育園